

《御代田町》 御代田町ボランティアセンター (御代田町地域福祉センター ハートピアみよた)

〔センターの基本事項〕

所在地	〒389-0206 北佐久郡御代田町御代田1772-1			
電話 FAX	0267-32-1100	0267-32-1111		
電子メール	heart-pm@mx2.avis.ne.jp			
HPアドレス	—			
職員数	正規	2名	嘱託	—
	臨時	1名	その他	—
開所日と時間	平日 9:00～19:00 月曜・年末年始を除く			
情報誌	「福祉みよた」 年4回発行			
	「どうもろこし」 年2回発行			
来所者数	年間 1800名			

〔センターの運営方針・指針等〕

地域福祉センター ハートピアみよたは、階段のない平屋建てなど、子供からお年寄りまで、すべての人々が利用できるような配慮がされており、地域住民相互の交流活動など、地域における福祉活動の拠点となるように努める。

〔センターの拠点整備〕

活動場所の提供	<input type="radio"/>	地域活動の内容についての会議等は場所の提供 無料、対象者：町内在住の住民
フリースペースの設置	—	
資機材等の貸出	<input type="radio"/>	地域活動の内容に使う資料等のコピーについては可能 費用負担についてはコピー機・印刷機それぞれ御代田町社会福祉協議会の料金規定による
福祉体験器具等の貸出	<input type="radio"/>	本、映写機、炊き出し資材等、地域活動に必要なものについては貸出可能 無料
登録グループの専用ポストの設置	—	
情報掲示板・チラシ提供スペースの設置	<input type="radio"/>	

〔ボランティアセンター運営委員会〕

組織の有無	無	規約	無
名称	—		
委員構成	—		
事業への関わり	—		
工夫点	—		
課題点	—		

〔ボランティア連絡協議会〕

組織の有無	有	規約	有
名称	—		
協議会構成	平成4年ボランティア連絡協議会が発足 会長1名、副会長2名(1名会計兼務) 理事 若干名、代議員30名(各グループより1～2名)、監事2名		
工夫点	—		
課題点	—		

〔財源〕

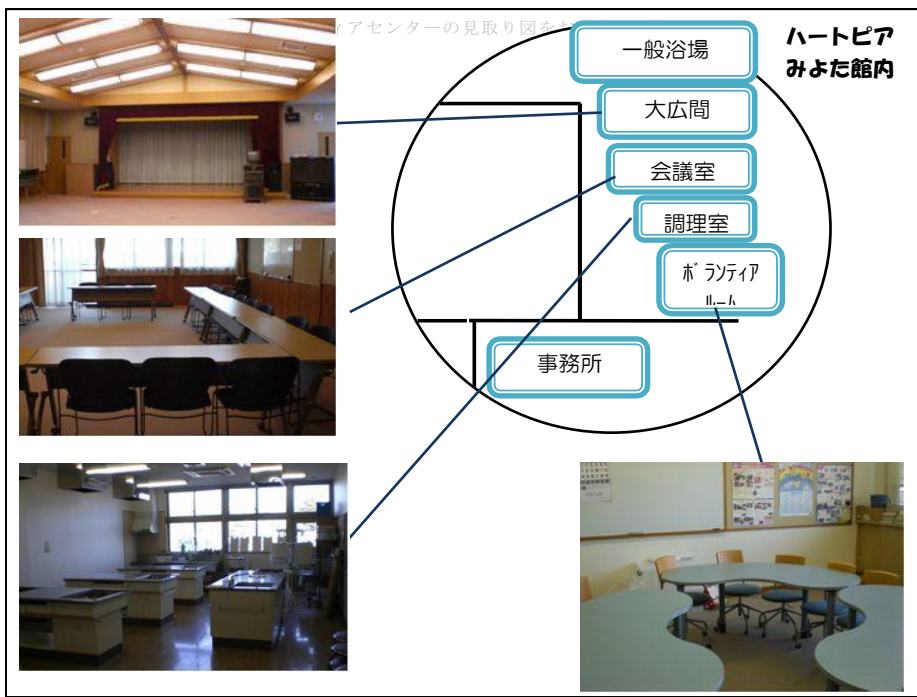
人 件 費	独自財源	<input type="radio"/>	介護保険収入
	共同募金	—	
	委託料・補助金	<input type="radio"/>	町補助金
	民間助成金	—	
	その他	—	

事 業 費	独自財源	<input type="radio"/>	介護保険収入等
	共同募金	<input type="radio"/>	
	委託料・補助金	<input type="radio"/>	事業委託、町補助金
	民間助成金	—	
	その他	—	

〔事業計画・センター運営等について〕

○事業計画について 毎年度の事業計画について、どのように計画を立案していますか？	担当部署・担当職員間で事業計画を立案している。
○センターにおける中長期計画について 独自の中長期計画・アクションプラン等を作成していますか？	—
○アドバイザー等について センターの運営や事業実施に関して、アドバイザー等の助言者はいますか？	—
○社協VC以外の中間支援機関について 社協が運営するVCとは別に、他団体が運営する中間支援機関が地域内にありますか？	—
○連携するNPOや関係機関について VCの事業・運営において連携・協働しているNPOや関係機関等はありませんか？	
連携・協働先	連携・協働内容
—	—
—	—
—	—
○センターの強みと弱みについて	
《強み》 ボランティアセンターを利用してもらうことで、社会福祉協議会との関わりが生まれ、事業概要等理解してもらうことができる。また、社会福祉協議会の事業に対しても参画してもらえる。	《弱み》

○VC見取り図



○他市町村社協ボランティアセンターについて センター運営や事業実施に関して、他市町村社協VCに聞いてみたいことや知りたいことなど

ボランティアセンターの重点事業について

事業名	収集ボランティア活動
目的	子どもからお年寄りまで、無理なく参加できる収集ボランティア（ペットボトルキャップ、古切手、カートリッジ等）を通して、リサイクル意識をつけてもらうことだけでなく、人と人がつながるかけはしとなるような活動を目的としている。
開催頻度	
内容	小中学校のボランティア・リサイクル委員が中心となり全校生徒へ周知 民生児童委員など、それぞれの地域の廃品回収等でキャップなどを収集 広報誌などを使い、収集ボランティアへの協力依頼
対象者	
企画のポイント 事業成果	
参加者の声や その後の動き など	

事業の様子

